

教科書を手にしたら、自分の好きな科目から勉強を始めよう

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

いよいよ4月に入りました。新しい学年になりますので、今日はそれにふさわしいお話をさせていただきます。「開倫塾の時間」が始まって以来、毎年、毎年4月の第1回目の放送でお話をさせていただいていることですが、今年も同じ話をさせていただきます。

2. それは、学校の教科書をいただいた瞬間から教科書は皆様のものになりますので、自分の得意科目だけでも1冊分をざっと読んでしまおうとよいということです。学校からは英語・数学・国語・理科・社会の教科書、また、音楽・美術・技術家庭・保健体育の専門科目の教科書が配付されます。日本では無料で配付され、それは皆様のものになりますので自由に使っていいわけです。国によっては、教科書は学校のものであり、1年間使ったらお返しするところもあります。しかし、日本はとても豊かな国で、小学校・中学校で勉強する方々には国民の税金を使って無料で配付されます。これは世界でも非常に稀なことです。教科書は自分のものとして十分に活用することが納税者に対する国民の義務といいですか、小学生・中学生の義務だと思います。是非そのようなことも考えていただきたいと思います。

3. では、どのように使うとよいのでしょうか。私は、いただいた教科書は皆様のものですから、先ほどお話したように、自分の得意科目だけでもよいですから、1冊全部をざっと読むことをお勧めします。例えば、国語の教科書でしたら最初のページの目次を見てください。そこには、いろいろな文学作品やエッセイ、古文、漢文など大切な教材の題名が載っていますので、まずはページをめくってそれらの教材を1つずつゆっくりゆっくり目で読む、つまり黙読する。そして、気に入った文章を声を出して読む、音読する。そのようにしながら国語の教科書1冊分を楽しく読んでみることをお勧めします。そのときには辞書を引く必要はありません。辞書を引かずにノートもとらずにゆっくりゆっくり読んでみて、これから1年間でこんなことを勉強するのだということを知っていただければと思います。これによって、教科書が自分にとって親しみのあるものになります。

4. また、英語も声を出して教科書を読んでみる。読めない単語がたくさんあると思いますが、あまり気にしないで読めるところだけでも読んでみる。ざっと読んでみる。本屋さんには教科書に添ったCDが売っていますので、お金のある方は買ってきて、CDを聞きながら教科書を読んでみるのもいいと思います。このようにして、英語の教科書を1年分読んでみる。理科の教科書、社会の教科書もざっと読んでみる。

5. 数学の教科書はざっと読むわけにはいきませんので、ノートを1冊用意して、少し読んで問題があったら解いてみる、また少し読んで問題があったら解いてみるという形でゆっくりじっくり読むことをお勧めします。つまり、数学だけは教科書を少しずつ読んで、理解できたら例題をやってみる。少し難しい問題があったら、それにも挑戦してみる。そのようにしながら1冊全部とはいかないまでも、何章かを自分で勉強してみることをお勧めします。
6. それから、音楽も非常に素晴らしいと思います。私はあまりピアノとかが弾けませんが、皆様の中には楽器が演奏できる方がいらっしゃると思います。その方は音楽の教科書を見ながら自分の演奏できる楽器で演奏してみると素晴らしいですね。演奏できなくても、音符の読める方は歌ってみる、歌詞だけを眺めてみる、楽器の形を見てみるのも素晴らしいことですので、是非、教科書に目を通すようにしてください。音楽がとても好きになります。
7. 美術も教科書の1ページ目からざっと読んで、今年はどうのことをやるのかを知った上で、そこに出ているデザイン、絵画、日本のいろいろな文化などに触れてみるのも素晴らしいと思います。外国に行きますと、その人の教養は自分の国の美術についてどのくらい見識があるかではかられます。例えば、アメリカに行った場合はアメリカの芸術について論じることはもちろんですが、必ず「あなたの国はどうですか？」と聞かれます。それに対して、日本の国のことについて、特に美術について「私の国にはこのようなことがあるよ」「このような素晴らしいものがあるって非常に好きなんだ」と明確に表現できないと、この人はあまり教養のない人だと見られます。ですから、小学生も中学生も高校生も自分の国のこと、特に日本の美術について美術の教科書を中心はずっと勉強し続けていただきたいと思います。そうすると立派な国際人になりますので、どうかよろしくお願いします。
8. 先ほどお話した音楽についても同じです。日本の音楽についてきちんとした知識や見識のある方が世界の国々の方から尊敬され、また、自分の人生も豊かになります。ですから、美術と音楽を是非勉強してください。
9. それから、技術家庭の内容は世の中で本当に役に立つことばかりですので、実技科目だからと軽く見ないで教科書を十分に勉強してください。
10. 中でも一番役に立つ科目は、やはり保健体育です。特に、保健は非常に大切です。保健の教科書を1年分ゆっくりじっくり読んでから授業に出ると、本当に心身共に健康な生活が送れます。体育の教科書もいろいろなスポーツのルールについてたくさんの知識が伝達されることになっていますので、ゆっくりじっくり読むことをお勧めします。
11. このように、小学校・中学校・高等学校で勉強することは役に立つことばかりです。ですから、教科書をいただいたら、自分の好きな科目だけでもよいですから最後のページまでざっと読んでみて、今年はどうのことを勉強するのかを頭の中に入れていただければと思います。少し余裕のある方は、ノートを用意して、わからない言葉の意味を辞書で調べてその意味をノートに書いておく。1日に10個わからない言葉の意味調べをすると、1年間では3650語、3年間では1万語も言葉の数が増えます。学力は言葉の数で決まりますので、余裕のある方は辞書を引いてその意味をノートに書き、確実に覚えることをやっていただきたいと思います。